

齊藤博氏 略歴

齊藤博氏の父庄吉氏は、柴田町船迫出身の海軍軍人で、そのご縁から、博氏は柴田町をはじめとする仙南地方の経済史をご自身の専門分野とし、柴田町における明治末から大正にかけての窮民調査をもとに発表した論文が高い評価を得ました。

柴田町が平成2年に組織した、ふるさと交流事業「ふるさとiカンパニー」に発足当初から参加し、まちづくりの様々な場面にご協力いただきました。

1934年 神奈川県横須賀市に生まれる。

1957年 早稲田大学第一政治経済学部卒業、大学院進学。

1964年 獨協大学専任講師。

1975年 獨協大学教授。

1986年 獨協大学経済学部長（～95年）。

1990年 文学博士号取得（筑波大学）。

1992年 中国天津特別市・南開大学客座教授、中華人民共和国四川省・社会科学院客座研究員、荣誉教授となる。

1995年 獨協学園百年史編纂委員長をつとめる。

2000年 東京慈恵医大柏病院にて逝去。

主な著書

『民衆史の構造』 1975年 新評論

『民衆精神の原像』 1977年 新評論

『歴史の精神』 1986年 学文社

『質屋史の研究』 1989年 新評論

『地域社会史の誕生』 新版 1997年 藤原書店

他多数